

## 超音波検査（エコー検査）

「超音波」と聞くと何やらものものしい雰囲気がありますね。（そういえば「超音波光線」なんて怪獣映画の必殺技にありましたが・・・）そう、この検査は人体の见たいところに超音波を当て、その反射の度合いによって体内の様子を見る検査です。例えば、漁師さんなどが使用する「魚群探知機」もこの超音波の原理を使っています。

でも、「超音波」というもの、これは元はというと耳では聞き取れない「音」の事なので、人体には全く負担になりません。「プローベ」と呼ばれる超音波発信機を体の见たいところに当てると、画面には体内の様子がリアルタイムでうつし出されます。この検査は、特にお腹の内臓（肝臓や膵臓、腎臓など）や心臓、頸動脈、甲状腺などを見るのに適しています。検査時間はおよそ15～20分位で、最近では人間ドックなどでも普及してきた検査なので受けられた経験のある方も多いと思います。体に苦痛なく、当てるだけで体内の様子がわかるこの検査は、まさに「次世代の聴診器」と言えます！

